

授業科目名 基礎看護総論Ⅱ

第一看護学科  
3年次 前期  
1単位（30時間）

I. 授業の目的・目標（ねらい）

- 1) 看護論の理解と自己の看護観の明確化を図る。
- 2) 医療行政の全体の中での看護制度／看護行政を理解する。
- 3) 社会の変貌とこれからの看護のあり方について理解を深める。
- 4) 看護診断の概要とその診断過程を理解する。
- 5) POSの意義とSOAPの活用方法の基本を理解する
- 6) 看護における倫理、論理的看護実践に関する基礎的知識を習得する。

II. 授業計画

回	授業内容	講義・演習	備考
1	看護理論とは何か 看護理論の分類	講義	
2	看護理論の変遷 様々な看護理論①		
3	様々な看護理論②		
4	看護理論の活用①	演習（ワーク）	
5	看護理論の活用②	演習（発表）	
6	看護診断とは	講義	
7	看護診断の活用	講義・演習	
8	1) POSとは 2) POSの意義とSOAPの活用	講義・演習	
9	看護倫理とは 法的責任と倫理	講義・演習	
10	看護研究における倫理 価値について		
11	倫理的意思決定と行動力 倫理的判断に必要な基礎知識		
12	フライの意思決定モデル：道徳的推論		
13	事例検討		
14	事例検討の共有（発表）		
15	まとめ：事例検討の振り返り等		

III. 使用テキスト・参考文献

ナーシング・グラフィカ 基礎看護学 ①看護学概論 メディカ出版  
峰村淳子・石塚睦子編著 よくわかる看護職の倫理綱領 照林社

IV. 成績評価の方法

筆記試験、提出物、出席状況